

2022年5月12日

## 臨床研究のご協力をお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録などをまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] キアリ奇形 I 型に伴う脊髄空洞症の治療後疼痛残存例に関する検討

[研究機関] 札幌麻生脳神経外科病院

[研究責任者] 矢野 俊介

[研究の目的] キアリ奇形 I 型に伴う脊髄空洞症は根治治療を行っても残存することが少なくありません。どのような例でより残存しやすいかを過去の患者様の画像所見から検討し、今後の治療に結び付けていくことが本研究の目的です。

[研究の方法]

●対象となる患者様

2000年1月以降に、キアリ奇形、脊髄空洞症に対して当院で手術を行った患者様

●利用するカルテ情報

診断名(原疾患)、年齢、性別、罹病期間、神経学的所見、痛み評価、画像検査結果、治療方法・結果、臨床経過

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者様を直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市東区北 22 条東 1 丁目 1-3

札幌麻生脳神経外科病院 担当医師 矢野 俊介

電話 011-731-2321 FAX 011-731-0559